

大分国際車いすマラソンボランティア研修会

2012年6月16日(土)田ノ浦ビーチのレストハウスにおいて、大分国際車いすマラソン通訳ボランティア Can-do と大分身体障害者陸上競技協会がボランティア研修会を行いました。講師は大分身体障陸協の選手会員と賛助会員より12名。説明を聞いていただいたのは、今年10月の大会において通訳ボランティアをされる大分県立芸術文化短期大学国際文化学科の学生20名、Can-doの皆さんの合わせて約40名。

車いす競技の説明の後、5グループに分かれ常用車いすとレース用車いすの取扱い注意点や運搬、部品の取り外し、車いす操作体験をしていただきました。

皆さんとても熱心で、今年の大分国際車いすマラソン大会で大いに活躍される事と思います。また、外国人選手の方とも大いに交流させていただきたいと思いました。

大分身体障害者陸上競技協会 佐藤隆信



